

「いわきで放射能に負けない新しい産業を生み出そう！」と、昨年福島県いわき市で始動したオガニックコットンプロジェクト。今年は広野町や南相馬市にも仲間が増え、「ふくしまオガニックコットンプロジェクト」として進んでいます。このたび、たくさんの方々に支えられ育てられた、このいわきの綿を織り込んだTシャツが完成しました。六月二十二日、大久の綿畑にてお披露目セレモニーを開き、皆でお祝いをしました。当時は、首都圏から女子教育奨励会（JKS）の皆さん、ブリヂス



48



有限会社木紅木（きくもく）オーガニック企画マネージャー
萱野友美さん

育てた綿 T シャツに

トンの社員さん、栽培に力を貸してくださってい るグループ、市内各綿畑 の栽培管理者の皆さん 地元メディアなど、本当にたくさんの方々にお集まりいただきました。 時折、雨が落ちる中、主催者であるいわきおでんSUN企業組合代表 吉田さんのあいさつに始まり、昨年から学校で栽培に取り組んでくださっている久之浜一小の松本

ヤツに
がつき始めているものもあり、二年目ですがうれしくて笑みがこぼれます。これから猛暑が続く中、雑草との格闘の日々が続きます。

つい、いわきのために役に立てることがうれしいです」と感想を話してくださいました。その後、近くの集会所で福島県産コシヒカリ米粉ルーのカレーと地元有機野菜を振る舞い、百人ほどが交流のひとときを持ちました。

きの今を伝えながら、未
來づくりに前進している
人や地域があることを知
つていただきたいと思つ
ています。